浜の活力再生交付金

水産振興課

浜の活力再生交付金の概要

1 事業の目的

漁業所得の向上を目指す「浜の活力再生プラン」の着実な実行を支援するため、自らプランの見直しを行う活動や、浜プランに基づく共同利用施設の整備、水産資源の維持管理、漁港漁場の機能高度化等の取組を支援する。

※「浜の活力再生プラン」は、漁村地域の真の活性化を目指すため、漁業者自らが 漁業収入の向上とコストの削減のために具体的な対策に取り組むプラン。 実施期間は原則5年間で、「所得の向上10%」を目指す。

2 事業の内容

(1) 浜の活力再生プラン推進事業

浜プランの着実な実行を支援するため、プランの見直しに関する活動に対して支援 ※交付金は県を通らず直接事業実施主体に交付。H29年度県内実績なし。

(2) 水産業強化支援事業

浜プランを上位計画と位置づけ、プランに位置づけられた共同利用施設の整備、 プラン策定地域における水産資源の管理・維持増大・漁港漁場の機能高度化や防災・ 減災に必要な整備等を支援する。

- 国交付率 国 1/2以内 県 なし
- 実施主体 都道府県,市町村,水産業協同組合等
- 事業タイプ
 - ① 浜の活力再生プラン推進タイプ(浜プランの取組として具体的な記載が必要) 浜プランに位置づけられた共同利用施設の整備等を支援し、付加価値の向上 による魚価の向上,漁業コストの低減等を図ることで、直接的に浜プランの 目標達成を後押しするもの。
 - (例) 荷捌き施設、鮮度保持施設、加工処理施設等
 - ② <u>浜の活動環境整備支援タイプ</u>(浜プランの策定地域であれば実施可) 漁村が必然的に向き合わなければならない課題に対する対策を支援し, 漁村の活動環境を向上させることで,間接的に浜プラン策定地域における 漁業・漁村の活性化を後押しするもの。
 - (例)避難施設、<u>密漁等監視施設</u>等

3 平成29年度事業の概要

鳴門市北灘地区において**密漁等監視施設**の整備を行う。(別紙のとおり)

北灘漁業協同組合による「密漁等監視システム」の整備について

1 目的

鳴門市北灘地区では、磯根資源の密漁被害や養殖魚の窃盗被害が発生しているが、現場を押さえることができず、捕まえることができていない。常に見回りを行うことは漁業者等の負担が大きく難しい状態である。この状況を打開するために、効率的な監視システムを導入し、漁業者等の負担が少ない、強力な監視体制を構築する。さらにシステムを整備することにより海難事故や災害発生時の現状把握にも効果が期待される。

2 事業の概要 単位:千円

タイプ	メニュー	補助率	事業費	補助金
浜の活動環境整備支援タイプ	密漁等監視施設	1/2	13, 995	6, 997

3 施設の整備概要

鳴門市北灘地区の漁港等に、コンクリートポール、監視レーダー、監視カメラを 設置し、モバイル端末での遠隔操作により、広範囲の漁場を省力でモニタリングできる システムを整備。

4 施設の利用方法

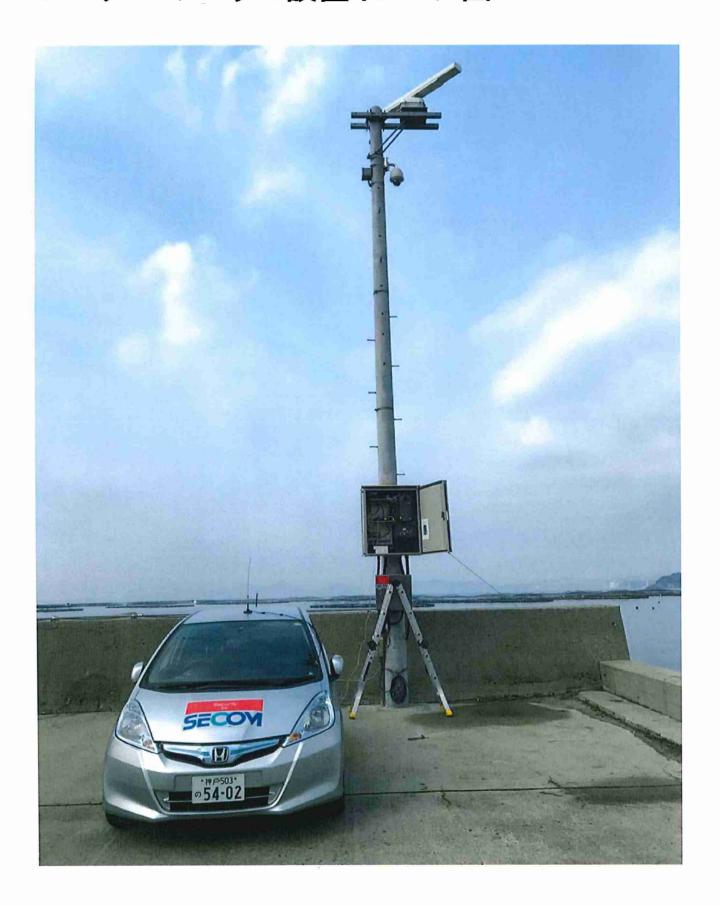
- ① 警戒海域に不審船が侵入した場合、監視レーダーがこれを検知し、アラート通知機能により、漁業関係者のモバイル端末に連絡が入る。
- ② 連絡を受けた漁業関係者は、夜間監視も可能な監視カメラにより、画像をモバイル端末で確認し、密漁かどうかの判断、密漁の様子、人数等を把握する。
- ③ 密漁の場合、現場へ急行するとともに、取締り機関へ連絡する。 また、不審船の航跡データや密漁の様子を記録した画像の保存も可能。

5 成果目標

密漁監視時間

現状 429時間 → 目標(H31年度) 111.5時間

レーダー・カメラの設置イメージ図



整備事業費は1399 で連絡が入る仕組み。

で、国の「浜の活力再

不審船検知 メールで連絡

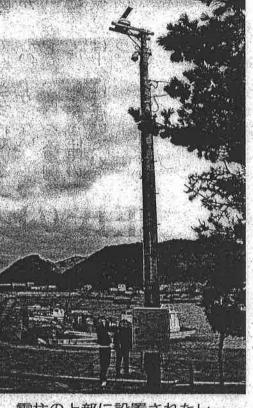
密漁監視 へ新システム

やアワビなどのほか、 線沿いで獲れるカキ

港など3カ所に設置さ システムは北灘の漁

ハマチの養殖が盛ん

が後を絶たないとい



主の上部に設置されたレ

の軽減につなげたい 視が可能となり、被害一と話している。 (高田麻衣